

《施設見学会&就職説明会 オープンホスピタルと同時開催》

オープンホスピタルにあわせて、施設見学と就職説明を行います。

日時：令和元年9月28日 土曜日 10：00 開始

☆前日までにお電話でお申し込みください（TEL 075-251-5552 リハ部受付 8時30分～17時）。

※上記以外にも見学は随時受け付けております。まずはお電話をおかけください。

※正規職員、臨時的任用職員を募集しています。



『急性期リハビリテーションに取り組みたい方』を募集しています

https://www.h.kpu-m.ac.jp/doc/news/top_test_saiyo.html

急性期リハビリテーションの提供には「病気の症状と医療的な治療の流れが理解できること」が必要と考え、療法士24名は自己研鑽に励んでいます。

【認定資格】

- ・専門理学療法士（運動器2名、中枢2名、内部障害2名）
- ・認定理学療法士（神経1名、内部障害1名） ・心臓リハビリテーション指導士（3名）
- ・三学会認定呼吸指導士（3名） ・認定作業療法士（1名）
を取得しています。

【臨床的な研修】

- ・PNFコース ・Bobathコース（成人基礎4名） ・OGIG advance ・手の外科研修
などを修了しています。

【大学院】

- ・就労しながら大学院修士課程を2名修了しました。

われわれは、「臨床・教育・研究」による自己研鑽をつねに意識しています。

【臨床】脳血管I，運動器I，呼吸器I，心大血管I，がんリハビリテーションの施設基準のもと、入院患者の診療を行います。救急科からの依頼にも対応し、HCU/ICU/PICUでのベッドサイドリハビリからリハ医学教室と連携したロボットリハビリテーションまで幅広く取組んでいます。

【教育】臨床の指導は随時行います。学会活動では発表や論文指導を受けることができます。療法士的な観点だけでなくリハビリテーション専門医や診療各科の医師からも指導を受けることができます。心臓リハビリテーション指導士研修施設にも認定されており、心臓リハビリテーション指導士の資格取得が可能です。

【研究】日々の臨床研究の他に、多施設共同研究（AMED,臨床治験など）への参加により幅広くスキルアップが可能です。また、学会参加や夜間大学院への進学に対する補助もあります。

「大学病院は難しそう…」と言われるかもしれませんが特別なことはありません。リハ部内におけるコミュニケーション方法の指導から始まり、電子カルテ操作、電話対応、患者接遇、多職種連携の方法、カンファレンスの参加方法など、順次理解を広げた就労支援を行います。

一緒に一つ一つ積み上げていきましょう。